

コピーの型ナレッジ ひな形キット v1.0 — 使い方

株式会社スターストリーム・スタジオ

このキットは、記事「Claude Codeを最強のコピーライターに育てる」で紹介した仕組みを、自分のClaude Codeで作るための一式です。本を読んで気づいた型をナレッジにためて、「コピーライティング使って」の一言で引かせるところまでを、10分ほどで整えられます。

1. キットの中身

- `knowledge/コピーライティング/_ひな形.md` : ナレッジ1件の形。型の名前・使う場面・使い方・例を書き込むだけ
- `knowledge/コピーライティング/見本_...md` : 見本のナレッジ3件（書く順番、本文の並び、見出しの数字が意外さ）。動作の確認に使えます
- `CLAUDE.mdに足す設定.md` : 「コピーライティング使って」で全部のナレッジを読みに行くようにする設定
- `頼み方.md` : メモをナレッジにする・書く・直す・点検する・偏りを見る、の5つの頼み方
- `使い方.md` : このファイル

2. 入れ方（3ステップ）

1. ZIPを解凍し、中の `knowledge` フォルダを、Claude Codeで使っている作業フォルダにそのまま置きます
2. `CLAUDE.mdに足す設定.md` を開き、枠の中を作業フォルダの `CLAUDE.md` の末尾に貼ります（`CLAUDE.md` が無ければ新しく作ります）
3. Claude Codeを起動し直して、次のように頼みます

コピーライティング使って。「Claude Codeでブログを書く」記事のタイトルを考えて。

見本3件の型（◎・○の一覧）が出て、型ごとの案が返ってくれば、入れ方は完了です。

3. 本を読んでメモする

- 読んでいて「これは使える」と思った型を、その場でスマホのメモに残します。打つのが面倒なら音声入力で話すだけで十分です
 - **1行に1つの型**を書きます。「最初に誰に向けるかを定める」「見出しには数字を1つ」のように短く
 - 本の文章は写さず、**自分の言葉**で書きます。ここがいちばん大事な決まりです（7章）
 - 使う場面も一緒に話しておく、あとでClaude Codeが迷いません（「これはタイトルのとき」など）
-

4. メモをナレッジにする

頼み方.md の「1」をそのまま使います。メモはコピーして貼っても、メモの画面を撮った画像を渡しても構いません。

Claude Codeがメモを1行ずつ型に分け、**_ひな形.md** の形で1件ずつ保存します。保存されたファイルを1つ開いて、次の3つを確かめてください。

- 型の名前が、見ただけで分かる1行になっているか
- 使う場面（scene）が書いてあるか
- 本の文章が混ざっていないか

足りなければ「使う場面を足して」「例を私の商品で書き直して」と頼めば直ります。

5. 書くときに引かせる

頼み方.md の「2」を使います。コツは2つです。

- **何を書くか**を具体的に言う（「タイトル」「LPの最初の段落」「メールの件名」）。場面が決まると、合う型が選ばれます
- **読者**を一言そえる。誰に向けるかが決まると、型の効き方が変わります

案ごとに使った型が添えてあるので、直すときは型の言葉で頼みます（「頼み方.md」の「3」）。

6. 育て方

- 1冊読むたびに足す。1冊から10～20件の型が見つかります
 - 月に1回、偏りを見る（「頼み方.md」の「5」）。タイトルの型ばかりで、申し込みの直前の型が少ない、といった偏りが分かります。少ない場面の本を次に読むと、ナレッジがまんべんなく育ちます
 - 似た型はまとめる。同じことを言っている型が2件あれば、1件にまとめたほうがClaude Codeが選びやすくなります
 - 使わない型は消してよい。ナレッジは多ければよいわけではありません。場面が書いてあって、実際に引かれる型が残っていれば十分です
-

7. 守ること（本の文章は出させない）

- ナレッジには、本の文章・本の例文を入れません。入れるのは、型の名前と、自分の言葉で書いた使い方だけです
 - 「この本の文章で書いて」「この本と同じような文を作って」という頼み方はしません
 - 型や考え方は、著作権で守られる対象ではないと整理されています。一方で、文章の表現そのものは守られる対象です（文化庁「AIと著作権に関する考え方について」2024年3月）
 - 型を自分の言葉で持たせておけば、書く中身はいつも自分の商品と自分のお客さんの話になります
-

8. うまくいかないときは

- 「コピーライティング使って」と言っても型が出てこない：`CLAUDE.md` に設定が貼れているか、Claude Codeを起動し直したかを確認してください。フォルダの場所を変えた場合は、設定の中の場所も書き換えます
- いつも同じ型ばかり選ばれる：ナレッジの使う場面（scene）が同じになっていないかを見てください。場面が書き分けてあるほど、選ばれる型が変わります
- それでも動かない：受け取った公式LINEにそのまま返信してください。画面に出た文字を書いていたければ、こちらで確認します